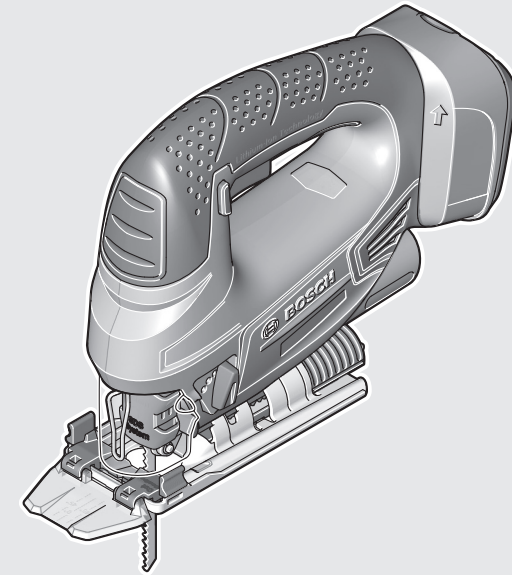




ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 6:00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利
用はできませんのでご了承ください。

1 619 J73 233 (12.06)

バッテリージグソー PST 18LIH (本体のみ)



取扱説明書

このたびは、弊社バッテリージグソーをお買い求めいただき、誠にありが
うございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目 次

●安全上のご注意

警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
バッテリージグソーについての注意事項	9

●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	11
-------------------------	----

●本製品について

用 途	12
仕 様	12
各部の名称	13
標準付属品	14
使用可能バッテリー・充電器	14

●使い方

バッテリー（別売）を準備する	15
作業前の準備をする	19
切断する	23
傾斜角度をつけて切断する	27
壁際まで垂直に切断する	29
ポケット切断をする	30
アクセサリを使う	31
吸じんシステム（別売）と接続する	35

●困ったときは

故障かな？と思ったら	36
修理を依頼するときは	37

●お手入れと保管

クリーニング	38
ジグソーブレードのお手入れ	38
保 管	39

ご安全
注 意
の

のリ
サイ
クル
に

つ本
製
い 品
てに

使
い
方

困
っ
た
と
き
は

保 手
入 入
れ 管
と

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリージグソーには、当てはまらない項目も含まれています。



危険

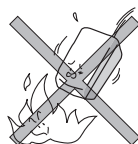
ご安全
注意の
意の

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

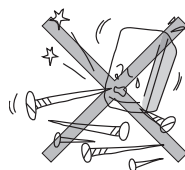


3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

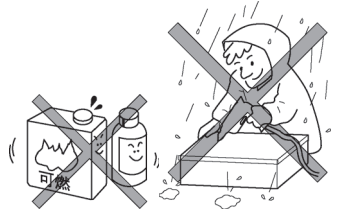
- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

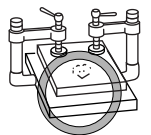
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



ご安全
注上の
意の

8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

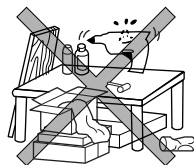
11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

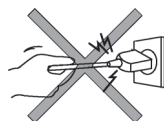


7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

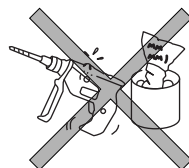
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリージグソーについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリージグソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全
注上
意の



警 告

1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。

- ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、バッテリージグソー本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。

2. 切断する個所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。

- ◆ 埋設物にジグソーブレードが触れると、感電・漏電・ガス漏れ事故の原因になります。

3. 使用中は、ジグソーブレードや切り粉の排出部に、手や顔などを近づけないでください。

- ◆ 手や顔などを近づけると、けがの原因になります。

4. フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、バッテリージグソー本体が冷めるための時間を設けてください。

- ◆ 複数個による連続作業は、本体に支障をきたすばかりでなく、本体の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。

5. 使用中は、ジグソー本体を確実に保持してください。

- ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

6. 使用中にジグソー本体の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

7. 誤って落としたり、ぶつかったりしたときは、工具類（ジグソーブレードなど）やジグソー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。



注 意

1. 取扱説明書に記載されている用途および能力以上の作業はしないでください。

◆ 用途以外および能力以上の作業をすると、故障の原因になります。

2. 工具類（ジグソーブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。

3. 工具類（ジグソーブレードなど）の交換は、手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。

◆ 保護しないと、けがの原因になります。

4. 作業直後の工具類（ジグソーブレードなど）、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れないでください。

◆ 熱い工具類、材料、切り粉に触れると、やけどの原因になります。

5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。

◆ 材料やジグソー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。

◆ 作動させたまま放置すると、事故の原因になります。

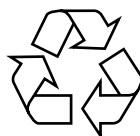
リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

のリ
サイ
クル
ため
に

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

本製品について

用 途

◆ 木材やアルミニウム、軟鋼板、プラスチックなどの切断

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY 用」製品です。業務（建築作業等）で頻繁に使用される場合、当社「プロ用」製品のご使用をお勧めします。

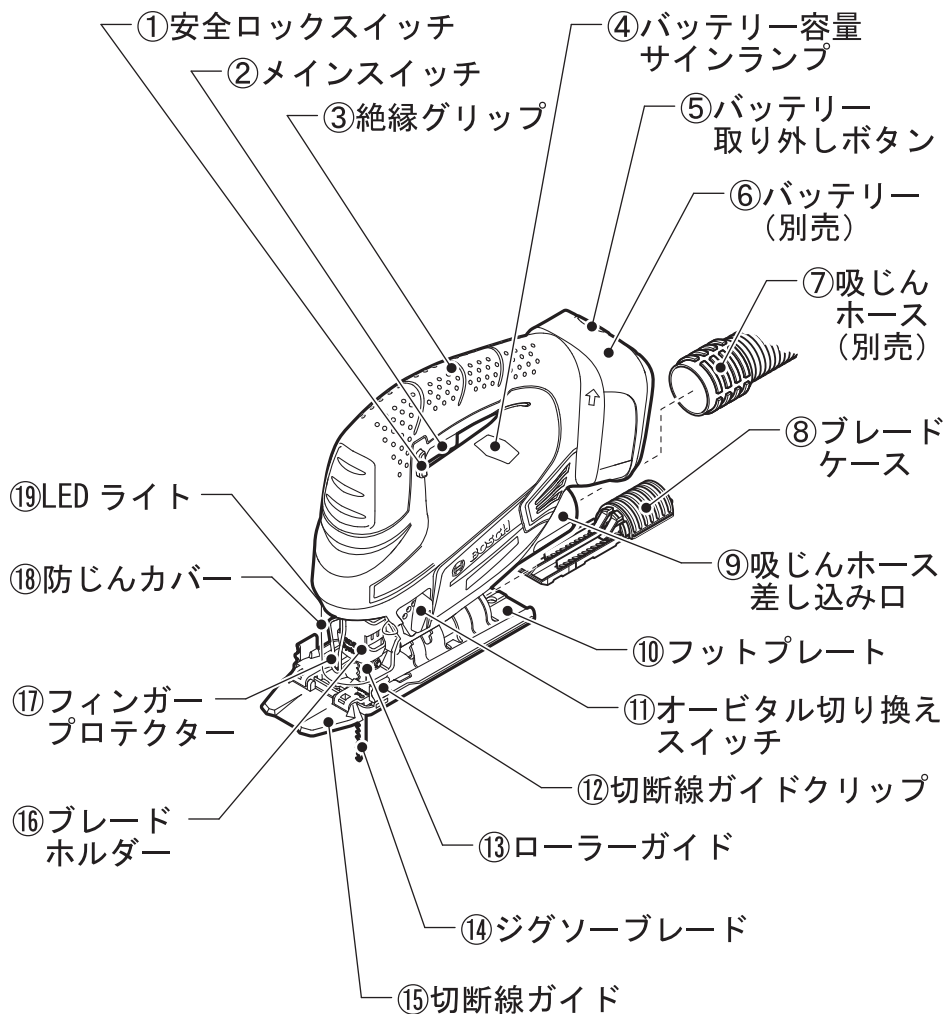
仕 様

本 体

型 番	PST 18LI
定格電圧	DC18V
ストローク数	0~2400 min ⁻¹ (回/分)
ストローク幅	20 mm
傾斜切断角度	左右 0~45°
最大切断能力（厚さ）	
木 材	80 mm
アルミニウム	12 mm
軟鋼板	5 mm
質 量（1.5Ah バッテリー装着時）	1.9 kg
吸じんシステム	接続可
振動 3 軸合成値	
木 材	8 m/s ²
軟鋼板	5 m/s ²
EN60745 規格に基づき測定	

つ本
製
い
品
てに

各部の名称



本
製
品
に
つ

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

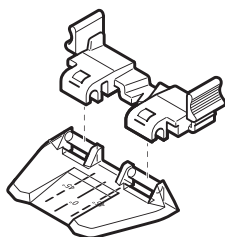
標準付属品



サンプルブレード



バリ止めガイド（1個）



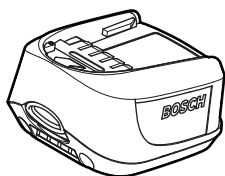
切断線ガイド



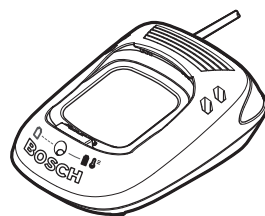
防じんカバー

本製品に
付属する

使用可能バッテリー・充電器



リチウムイオンバッテリー
18V 1.5Ah



専用充電器

☞ 上記以外に弊社ガーデンツール用 18V(1.3Ah)リチウムイオンバッテリーもご使用いただけます。

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方



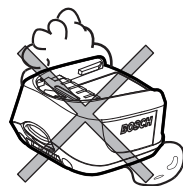
警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ①」が“安全ロック（中央）”の位置になっていることを確認してください。

バッテリー（別売）を準備する

● バッテリーを点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか？



● バッテリーを充電する

充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリーを充電してください。
- ◆ バッテリーが熱くなっているときは、冷えてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー⑥を差し込みます。
充電が始まります。



☞ バッテリーは、本体に取り付けたままでも充電できます。

3. 充電が終わったら、バッテリー⑥を充電器から抜きます。

4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

☞ 新品のバッテリーや長期間使用していなかったバッテリーは、バッテリー本来の能力を発揮させるために、1時間程充電してから使用してください。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられます。

新しいバッテリーと交換してください。

☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

バッテリーの残量は、ジグソー本体のバッテリー容量サインランプ④の表示で知ることができます。（バッテリー容量サインランプ④は、「メインスイッチ②」を引き込むと点灯します）

バッテリー容量サインランプ	残量
3つ点灯	66%以上
2つ点灯	34～65%
1つ点灯	11～33%
遅い点滅	10%以下

バッテリー容量サインランプ④が速く点滅しているときは、バッテリー⑥の温度が-30℃以下もしくは65℃以上になっています。この場合、バッテリー⑥が適温に戻るまで充電は開始されません。

● バッテリー（別売）を取り付ける・取り外す



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ①」が“安全”の位置になっていることを確認してから、バッテリー⑥の取り付け・取り外しを行ってください。

取り付け

バッテリー⑥を、ジグソー本体のバッテリー差し込み口にカチッと音がするまで押し込みます。



注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

取り外し

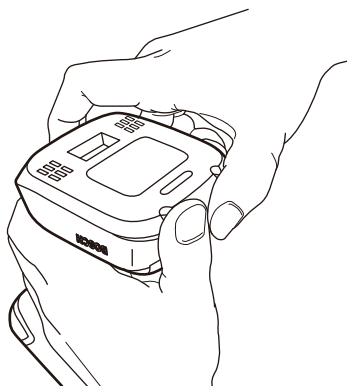


注意

- ◆ バッテリー⑥を押し出す際、けがをしないよう注意してください。

 バッテリー⑥はしっかり固定されているため、強く押し出さないと外れません。

1. イラストの向き（フットプレート⑩を自分の方に向ける）でバッテリー⑥を持ちます。

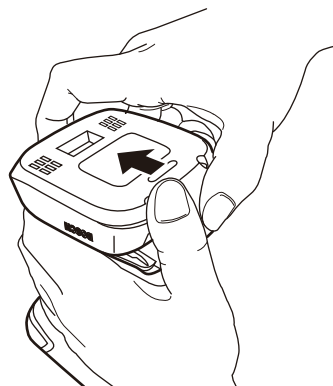


使
い
方

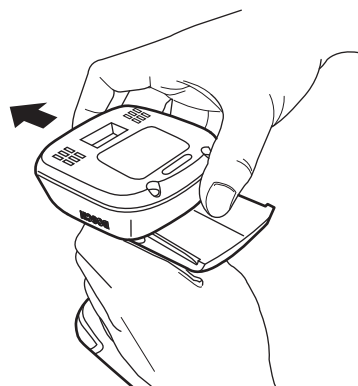
2. 「バッテリー取り外しボタン⑤」を矢印の方向に引き上げます。



3. 「バッテリー取り外しボタン⑤」を引き上げた状態で保持したまま、両手の親指で、バッテリー⑥を矢印の方向に押し出します。



4. バッテリー⑥を引き抜きます。



作業前の準備をする



注意

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、ジグソー本体からバッテリー⑥を取り外してください。

● ジグソーブレード⑭を選ぶ

材料の材質と厚みに合ったジグソーブレード⑭を選んでください。
きつい曲線を切断する場合は、曲線切断用のジグソーブレード⑭を使用してください。

木材・プラスチックの切断…………… 木工用のジグソーブレード
金属などの切断…………… 金工用のジグソーブレード

 切削オイルスプレー（ボッシュ純正）等を使用すると、ジグソーブレード⑭が長持ちします。

● ジグソーブレード⑭を取り付ける・取り外す



注意

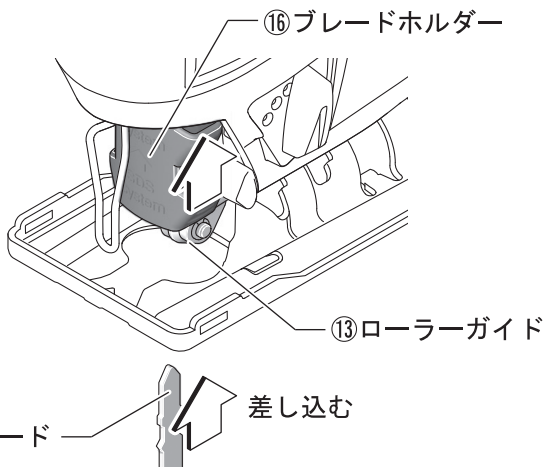
- ◆ 切断直後、ジグソーブレード⑭は高温になっています。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
- ◆ ジグソーブレード⑭の取り付け・取り外しをするときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。
- ◆ 弊社指定のジグソーブレード⑭を使用してください。

 ジグソーブレード⑭の取り付け・取り外しをするときは、防じんカバー⑱を取り外して作業を行ってください。

使
い
方

取り付け

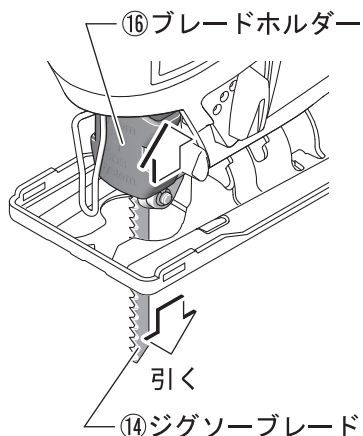
1. ブレードホルダー⑯を上スライドさせます。
2. ブレードホルダー⑯を保持したまま、ジグソーブレード⑭の背をローラーガイド⑬の溝に当て、ジグソーブレード⑭を差し込みます。



3. ブレードホルダー⑯から手を離します。
4. ジグソーブレード⑭が確実に取り付けられたかどうか、ジグソーブレード⑭を引いて確認します。
抜けなければ、取り付け完了です。

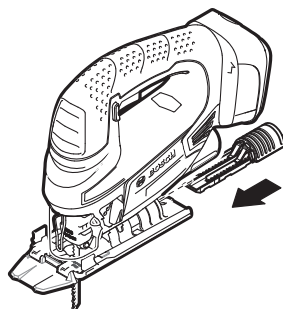
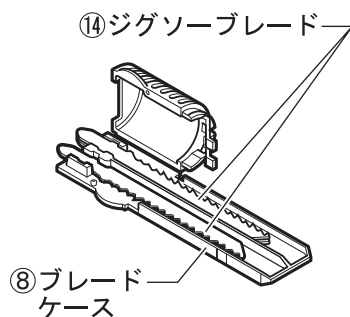
取り外し

1. ブレードホルダー⑯を上スライドさせます。
2. ジグソーブレード⑭を軽く下に引き、取り外します。
3. ブレードホルダーから手を離します。



● ジグソーブレード⑭を収納する

1. ブレードケース⑧を後ろへ引き出してフットプレート⑩から取り外します。
2. 右図のように、ジグソーブレード⑭のシャンク部を、ブレードケース⑧の溝に合わせて収納します。ブレードケース⑧には、最大110mmの長さまでのジグソーブレード⑭が6本（片側3本）収納できます。
3. ブレードケース⑧を、フットプレート⑩に矢印の方向で挿入します。ブレードケース⑧は、止まるまでしっかり挿入してください。



使
い
方

● 防じんカバー⑮を取り付ける・取り外す

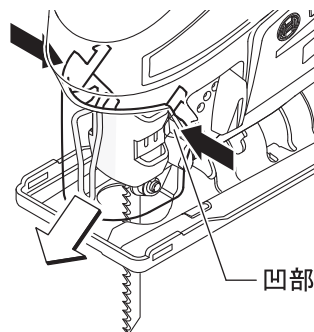
取り付け

防じんカバー⑮を、ジグソー本体の後方（吸じんホース差し込み口⑨側）に向かって押し込みます。



取り外し

防じんカバー⑮の凹部を左右両側から内側に押し込みながら手前に引き抜きます。



切断する

1 ジグソーブレード⑭を点検する

- ジグソーブレード⑭はボッシュタイプのものか？
- ジグソーブレード⑭が曲がっていないか？
- ジグソーブレード⑭の歯先が欠けていたり、摩耗したりしていないか？

2 「オービタル切り換えスイッチ⑪」を切り換える

➡ オービタル機構を ON にすると、ジグソーブレード⑭は上下運動に加え、前後に振り子運動をします。上下運動だけの場合と比べ、切断速度を高めることができ、効率の良い切断作業が行えます。半面、切断面が粗くなったりささくれが出やすくなったりします。

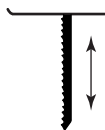
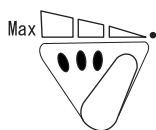
切断内容や材質に合わせて、「オービタル切り換えスイッチ⑪」を切り換えてください。

➡ 試し切断をして、最適なオービタル運動を決めてください。

➡ 「オービタル切り換えスイッチ⑪」の切り換えは、切断中でもできます。

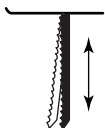
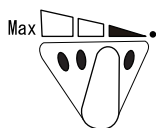
使
い
方

鉄板や薄くて硬い金属板などの切断や木材などの仕上げ切断
ジグソーブレード⑭の下向き刃（T-101BR）、ナイフ刃使用時



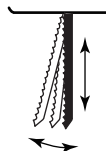
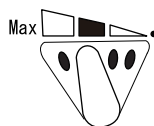
オービタル運動：なし

軟木・プラスチック・非鉄金属などの切断



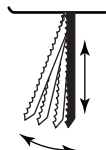
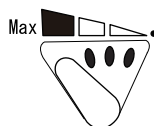
オービタル運動：小

軟質非鉄金属・プラスチック・軟木材などの切断



オービタル運動：中

軟木材やプラスチックなどの高速切断



オービタル運動：大

使
い
方

③ ジグソー本体にバッテリー⑥を取り付ける



警告

◆ 「安全ロックスイッチ①」が“ロック”の位置になっていることを確認してから、バッテリー⑥を取り付けてください。

バッテリー⑥をジグソー本体のバッテリー差し込み口に、カチッと音がするまで押し込みます。



注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

4 「メインスイッチ②」を操作する

スイッチの ON/OFF

スイッチ ON : 「安全ロックスイッチ①」を左右どちらかに押しながら、
「メインスイッチ②」を引き込みます。

スイッチ OFF : 「メインスイッチ②」から指を離します。

 「メインスイッチ②」を引き込むと LED ライト⑯が点灯します。

バッテリーの残量は、本体のバッテリー容量サインランプ④の表示で知ることができます。(バッテリー容量サインランプ④は、「メインスイッチ②」を引き込むと点灯します)

バッテリー容量サインランプ	残量
3 つ点灯	66%以上
2 つ点灯	34～65%
1 つ点灯	11～33%
遅い点滅	10%以下

使
い
方

バッテリー容量サインランプ④が速く点滅しているときは、バッテリー⑥の温度が-10℃以下もしくは 70℃以上になっています。

本機には、電子セル保護システム（ECP 機能）がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が停止している状態で「メインスイッチ②」を引き込み続けると、故障の原因になります。

5 材料を切断する



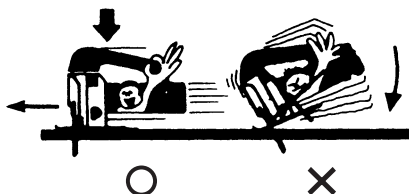
注意

- ◆ 材料をしっかりと固定してから作業を行ってください。
- ◆ 「メインスイッチ②」を“ON”にしてからジグソーブレード⑭を材料に当ててください。

「メインスイッチ②」を“ON”にして、回転が十分に上がってから切断を始めてください。

ジグソーブレード⑭の動きが鈍くならない程度に本体を前に進めてください。無理に力を入れたり、前に進めすぎても、速く切れません。

切断作業中、フットプレート⑩の全面が切断材料に接するようにしっかりと押しつけてください。



使
い
方

6 切断作業を終了する

「メインスイッチ②」から指を離すとジグソーブレード⑭が止まります。

- ☞ 切断の途中でいったん作業を中止するときは、ジグソー本体を後方（切断開始位置の方向）へ移動させ、材料からジグソーブレード⑭を引き抜いてから「メインスイッチ②」を“OFF”にしてください。
- ☞ 「メインスイッチ②」を“OFF”にしたあと、ジグソーブレード⑭の動きを何かに押しつけて急激に止めるようなことはしないでください。また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。
- ☞ ジグソーブレード⑭の動きが完全に止まってから、床などへ置いてください。

傾斜角度をつけて切断する



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑥を取り外して作業を行ってください。

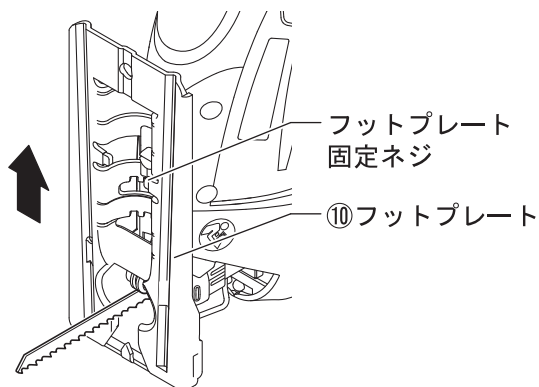


注意

- ◆ ジグソーブレード⑭は不用意に触れると危険です。けがの発生を防ぐため、取り扱いには注意してください。

- ☞ バリ止めガイド、円曲・平行ガイドは使用できません。
- ☞ 防じんカバー⑮は取り付けできません。
- ☞ ブレードケース⑧は取り外してください。
- ☞ ジグソーブレード⑭を取り付けたまま作業を行ってください。

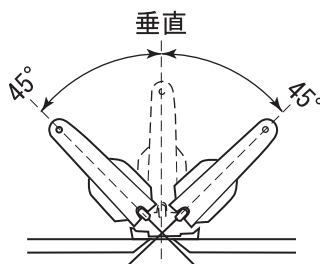
1. マイナスドライバーでフットプレート固定ネジを緩め、フットプレート⑩を緩めます。



2. フットプレート⑩を後方（吸じんホース差し込み口⑨側）にスライドさせます。

3. フットプレート⑩を任意の角度に傾けます。

- ☞ フットプレート⑩は、左右に最大 45°まで傾けられます。



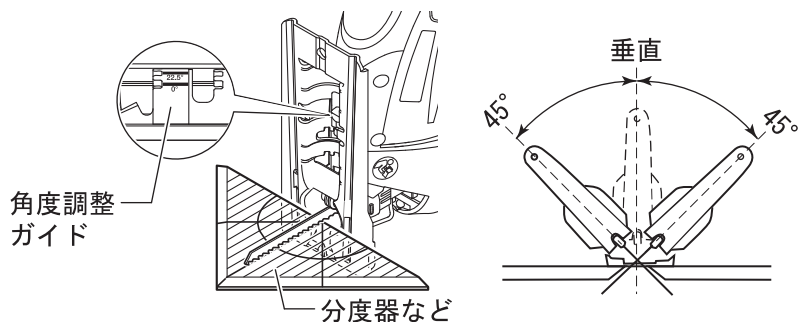
使
い
方

既定の角度（ 0° 、 22.5° 、 45° ）に調整する

角度調整ガイドの目盛（ 0° 、 22.5° 、 45° ）に合わせることで調整できます。

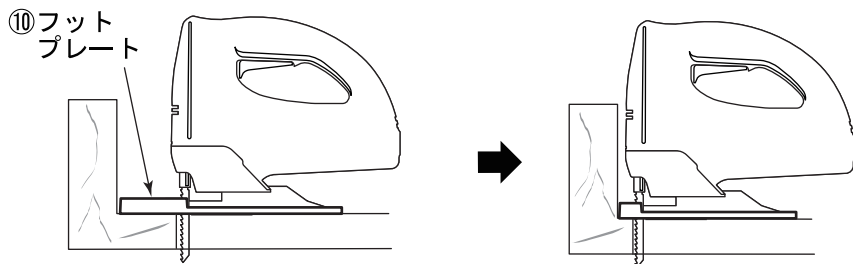
任意の角度に調整する

分度器などを使用して、任意の角度に調整します。フットプレート⑩は左右に最大 45° まで傾けられます。



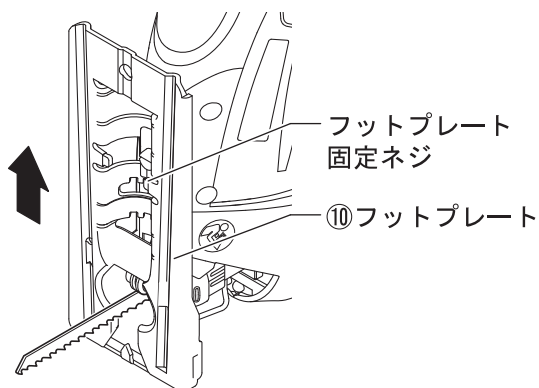
4. フットプレート⑩を前方（ジグソーブレード⑭側）に、止まるまでスライドさせます。
5. マイナスドライバーでフットプレート固定ネジを締めて、フットプレート⑩を固定します。
6. 「切断する」（23 ページ）の①項～⑧項の手順で切断します。

壁際まで垂直に切断する



- ☞ バリ止めガイド、円曲・平行ガイドは使用できません。
- ☞ 傾斜切断はできません。
- ☞ 防じんカバー⑱は取り付けできません。

1. マイナスドライバーでフットプレート固定ネジを緩めて、フットプレート⑩を緩めます。



2. フットプレート⑩を最後方までスライドさせます。
3. マイナスドライバーでフットプレート固定ネジを締めて、フットプレート⑩を固定します。

使
い
方

ポケット切断をする

ポケット切断では、木材など軟らかい材料の中抜きができます。



警告

◆ ポケット切断をするときは、『切断する』の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから行ってください。

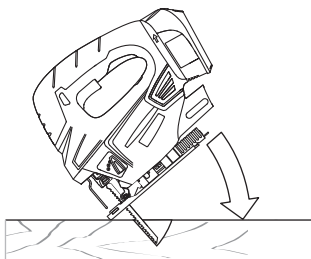
1. フットプレート⑩の先端部を材料に当て、ジグソー本体を確実に保持します。

 ジグソーブレード⑭は材料に当てないでください。

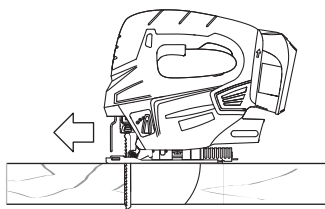
2. 「メインスイッチ②」を引き込み、フットプレート⑩の先端部を支点にしてジグソーブレード⑭をゆっくりと押し込んでいきます。

 支点（フットプレート⑩の先端）が、材料から離れないよう、しっかりと固定してください。

 切断を急がずに、ゆっくりジグソーブレード⑭を押し下げてください。



3. フットプレート⑩の下面すべてが材料に接したら、けがき線に沿って切断を続けます。



4. 切断が終わったら、「メインスイッチ②」から指を離し、本体を材料から離します。

アクセサリーを使う



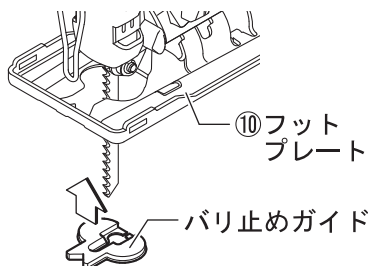
警告

- ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、ジグソー本体の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

● バリ止めガイドを使う

切断面のささくれを防ぎます。

- ☞ あさり歯のジグソーブレード⑭は併用できません。
- ☞ 傾斜切断時は使用できません。



取り付け

フットプレート⑩の底側から、バリ止めガイドをフットプレート⑩にしっかり押し込みます。

バリ止めガイドは、平らな部分が多い面を下向きにして取り付けてください。フットプレート⑩とバリ止めガイドが平らになっていることを確認してください。

使
い
方

取り外し

フットプレート⑩の表側から、バリ止めガイドを押し出します。

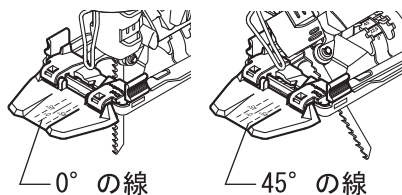
● 切断線ガイド⑮を使う

切断線ガイド⑮を使用すると、正確な位置で切断できます。

0° で切断するときは、中央の“0° ”の線を切断線に合わせます。

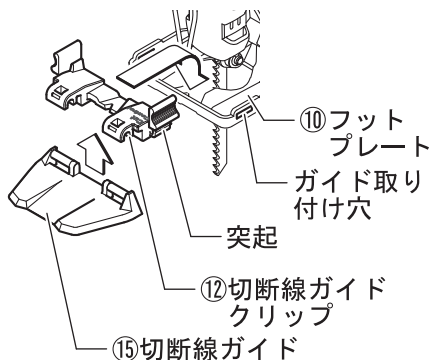
45° で切断するときは、左右の“45° ”の線を切断線に合わせます。

22.5° で切断するときは、“0° ”と“45° ”の中心に水性マジックで印を付けて切断線に合わせます。



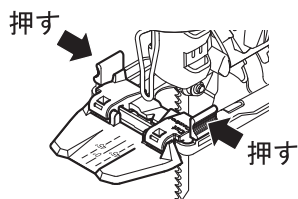
取り付け

1. 防じんカバー⑮を取り外します。
2. 切断線ガイド⑮と切断線ガイドクリップ⑫を組み付けます。
3. 切断線ガイドクリップ⑫の突起をフットプレート⑩のガイド取り付け穴に入れてセットします。
4. 防じんカバー⑮を取り付けます。



取り外し

1. 防じんカバー⑮を取り外します。
2. 切断線ガイドクリップ⑫のつまみを左右両側から内側に押し込みながら、フットプレート⑩から取り外します。
3. 防じんカバー⑮を取り付けます。



実際の作業前に、位置が合っているか確認するため、一度試し加工されることをお勧めします。

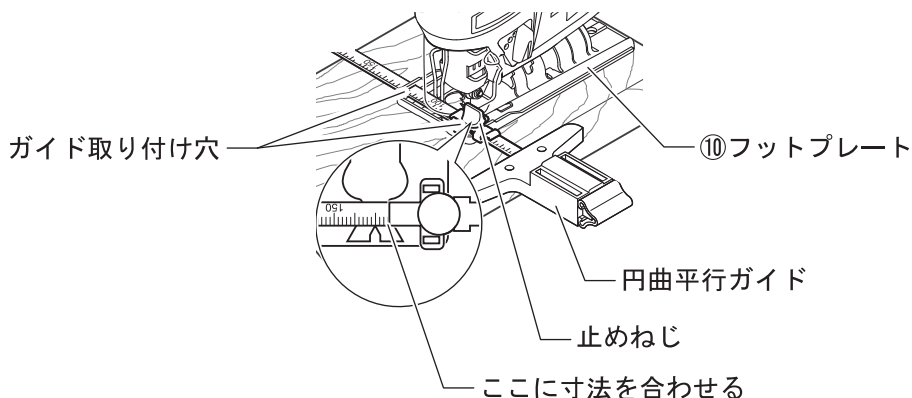
● 円曲・平行ガイド（別売）

円曲（丸形状）切断、平行切断が正確に行えます。

 円曲・平行ガイドが使用できる板厚は最大 30mm です。

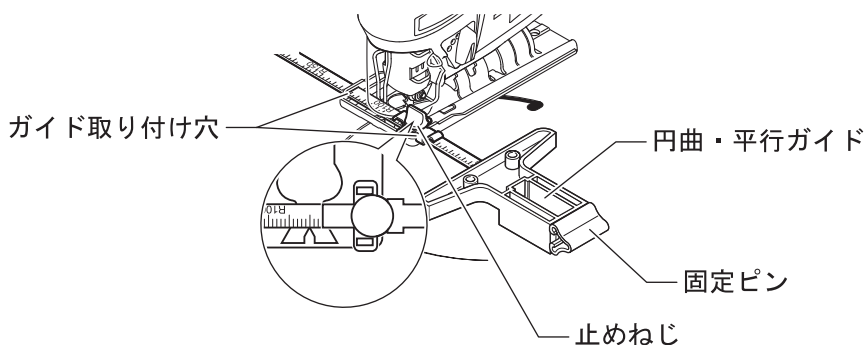
平行切断

1. フットプレート⑩のガイド取り付け穴に円曲・平行ガイドを図の向きで差し込みます。
2. 円曲・平行ガイドを材料の側面に当て、円曲・平行ガイドの目盛りで切断する幅を設定します。（最大 180mm）
 ジグソーブレード⑭の厚みにより、希望の切断寸法と実際の切断寸法に、差が出る場合があります。
ジグソーブレード⑭の厚みを測り、円曲・平行ガイドの位置を調整してください。
3. 止めねじで円曲・平行ガイドを固定します。
4. 「切断する」（23 ページ）の①項～⑧の手順で切断します。



円曲切断

1. 円曲・平行ガイドを平行切断の時とは逆に裏返してガイド取り付け穴に差し込みます。
2. 円曲・平行ガイドの目盛りで切断半径を設定します。（半径 80～180mm に調整できます）
✎ ジグソーブレード⑭の厚みにより、希望の切断寸法と実際の切断寸法に、差が出る場合があります。
ジグソーブレード⑭の厚みを測り、円曲・平行ガイドの位置を調整してください。



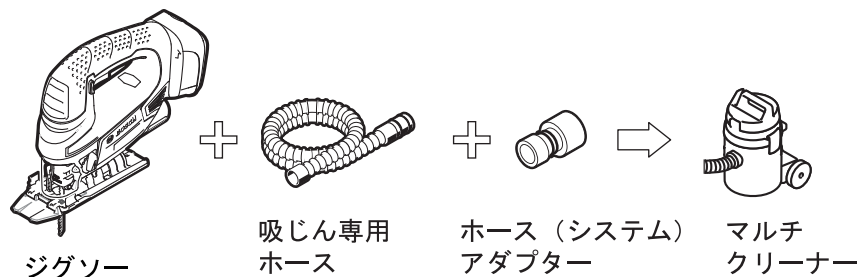
3. 円曲・平行ガイドの先端から固定ピンを抜き、円曲・平行ガイドの穴に差し込み、切断面の中心に固定します。
逆回りで切断するときは、円曲・平行ガイドを反対側から差し込み、同じ要領で設定してください。
4. 「切断する」（23 ページ）の①項～⑧項の手順で切断します。

吸じんシステム（別売）と接続する

吸じん専用ホース、ホース（システム）アダプターを介して、ボッシュマルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業ができます。

(吸じん専用ホース、ホース(システム)アダプター、マルチクリーナーは別売)

1. ジグソー本体前部に、防じんカバー⑱を取り付けます。
2. 吸じんホース差し込み口⑨に吸じんホース⑦を接続します。
3. 吸じんホース⑦とボツシュマルチクリーナーを接続します。



使
い
方

-  ホース（システム）アダプターはマルチクリーナーにより異なります。詳しくはボッシュカタログまたはマルチクリーナー本体の取扱説明書を参照してください。
-  吸じんのアドバイス：切断材料の下に断熱材等（100mm 厚くらいのもの）を敷き一緒に切断すると、吸じん効率をさらに高めることができます。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ②」を引き込んで、動作しない	バッテリー⑥が消耗している（電子セル保護システムが作動した）	バッテリー⑥を充電するか交換する
	本機の温度が作業可能温度範囲外になっている	作業可能温度範囲になるまで待つ
	カーボンブラシが消耗している	交換を依頼する
切断に時間がかかる（切断できない）	ジグソーブレード⑭が摩耗している	ジグソーブレード⑭を交換する
作動したまま止まらない	「メインスイッチ②」がオン保持状態になっている	「メインスイッチ②」を引き込んで、離す

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑥を取り外し、ジグソーブレード⑭をジグソー本体から取り外してからお手入れしてください。

クリーニング

● 通風口やプランジャーなどの切り粉、ホコリを取り除く

 本体に切り粉やホコリがたまると故障の原因になります。

● 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



ジグソーブレードのお手入れ



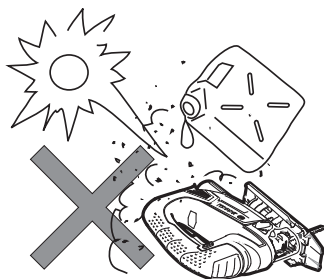
警告

- ◆ ジグソーブレード⑭は、歯先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

● ジグソーブレード⑭に付着した切り粉、ホコリを取り除く

● ジグソーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。



[illegible]